

令和 8 年 度

入学者選抜要項



京都府公立大学法人

京都府立医科大学

KYOTO PREFECTURAL UNIVERSITY OF MEDICINE

目 次

I	はじめに	1
II	アドミッションポリシー（入学者受入方針）	2
1	医学科	2
2	看護学科	3
III	募集人員	4
IV	試験日	4
V	入学者選抜方法等	4
VI	身体等に障害のある入学志願者との事前相談	4
VII	医学科一般選抜（前期日程）	5
1	募集人員	5
2	出願資格	5
3	入学者選抜方法	5
4	入学者選抜実施日程	6
VIII - 1	医学科学校推薦型選抜＜地域枠＞	7
1	募集人員	7
2	出願資格及び推薦条件	7
3	入学者選抜方法	8
4	入学者選抜実施日程	8
VIII - 2	医学科学校推薦型選抜＜全国一般枠＞	9
1	募集人員	9
2	出願資格及び推薦条件	9
3	入学者選抜方法	9
4	入学者選抜実施日程	10
IX	看護学科一般選抜（前期日程）	11
1	募集人員	11
2	出願資格	11
3	入学者選抜方法	11
4	入学者選抜実施日程	12
X	看護学科学校推薦型選抜	13
1	募集人員	13
2	出願資格及び推薦条件	13
3	入学者選抜方法	13
4	入学者選抜実施日程	13
XI	個人情報の取り扱いについて	14
XII	募集要項等の交付	14
	令和8年度京都府立医科大学入学者選抜の実施教科・科目等について	15

I はじめに

世界トップレベルの医学で明日を拓く

京都府立医科大学は1872年（明治5年）に東山栗田口にあります青蓮院に療病院として設立されました。2022年に創立150周年を迎え、日本でも屈指の歴史を誇る大学です。当時、明治維新の混乱の中、また天皇が東京に移られた後、京都府民の心にぽっかりと空いた穴を埋めるように、府民の期待を一身に背負って設立されました。鳥羽・伏見の戦いで負傷した藩士を見事に治癒に導いた西洋医学を目の当たりにした先人達の建学の精神は、「世界トップレベルの医学を地域へ」という大学の理念に引き継がれています。

大学の運営方針は、医学の分野で世界に伍する研究大学であること、また同時に特色ある地域中核研究大学であることをビジョンとし、それを実現するために世界トップクラスの研究・臨床を世界に発信し、そして地域へ還元しています。また大学の使命の根幹である人材育成に関しては学修者本位の教育を目指して、必要に応じて教育プログラムの改変を行っています。

今後、目まぐるしく変わっていく我々を取り巻く地球環境、社会環境の中で、医学・医療そしてそれらを含むヘルスサイエンスは無くてはならない分野であり続けます。我々京都府立医科大学は、医学・看護学の分野において新たな一步を踏み出したと考えている皆様を全力で応援します。是非あなたの情熱と意欲をもって受験に挑戦してください。私たちはあなたの可能性を信じています。

京都府立医科大学 学長 夜 久 均

Ⅱ－１ 京都府立医科大学医学部医学科アドミッションポリシー(入学受入方針)

京都府立医科大学は、明治5年(1872年)青蓮院に設立された療病院を起源とする日本最古の医科大学の1つである。長い歴史の中で、国際的視野に立って知を創造するとともに継承・発展させ、新たな課題に立ち向かう使命感を校風の核とし、国内外に質の高い診療・教育・研究成果を還元してきた。

このような歴史と伝統に磨かれ形となったのが本学の理念「世界トップレベルの医学を地域へ」である。高度の専門的な医学的知識・技術の修得はもとより、高い倫理観と幅広い教養を備えつつ地域の医学・医療に取り組み、その成果を地域から世界へ発信できる優秀な人材を育成・輩出し、社会の要請に応えるために次のような学生を求める。

- 1 生命の尊厳を重んじ、医学者・医師の職責を自覚し全うできるための人間愛と高い倫理観を有する人
- 2 「学問の都」京都で自ら医学を学び、他者と連携しながら生涯にわたって研鑽をつみ、地域の医療に最善を尽くす熱い意志と探究心を有する人
- 3 国際的視野に立ってトップレベルの医学・医療を京都から世界へ発信できるための向上心と自ら考え学ぶ力を持った人
- 4 すぐれた医学・医療を地域に展開するために必要な使命感とともに、リーダーシップとコミュニケーション力を有する人

【入学受入の方針】

高等学校等で学習する全ての教科が医学科教育の土台になるため、各教科における基礎学力を幅広く評価する。なかでも、数学・理科、および国際公用語となっている英語の基礎学力は必須であり、さらに人との交流が基盤となる医療と医学研究の場では国語力が重要である。

入学試験では、一般選抜と学校推薦型選抜を実施しており、筆記試験によって学力および論理的思考力などを評価し、面接では医学・医療への志や意欲を評価する。

Ⅱ-2 京都府立医科大学医学部看護学科アドミッションポリシー(入学者受入方針)

京都府立医科大学医学部看護学科の歴史は長く、明治22年(1889年)の全国で初めてとなる京都医学校附属産婆教習所の開設に始まり、歴史と伝統に支えられて、開学以来1万人を超える卒業生を輩出してきました。

本学は、「世界トップレベルの医学を地域へ」の理念のもと、生命及び人間の尊厳を基盤に、豊かな人間性と創造性を培い、高度な専門知識や技術など看護専門職として総合的な能力を有し、看護学の発展及び保健医療と福祉の向上に貢献できる人材を育成するため、次のような学生を求めます。

1 心豊かに人と接することができる人

看護は対象となる人々との間に築かれる信頼関係を基盤として成立する。そのため、看護者は、人とのかかわりを大切にし、他者を理解し、あらゆる人々の尊厳を重視し、高い倫理観を持つことが求められる。

2 幅広い基礎学力を持ち、自ら考え学ぶ力のある人

看護学を学ぶためには、幅広い基礎学力と主体的な学習態度、そして自分で考える力が求められる。あわせて、看護学を学ぶことの意味を考えつつ、自ら大きく成長しようという意志が必要である。

3 看護への関心があり、看護職として広く活躍したい人

看護を実践するには、専門的な知識・技術及びグローバルな視野に基づく判断力や実践力が求められる。また、地域医療に関心を持ち、保健医療福祉領域などで連携しながら看護を実践できる協調性、責任感が必要である。

4 生涯、看護活動に関わり、社会に貢献する意志のある人

めまぐるしい社会ニーズの変化に対応するために、生涯にわたり学習を継続しながら看護を実践しようという意志が必要である。

【入学者選抜の方針】

将来、日本や世界で活躍できる看護師、保健師、助産師を育成している本学では、広く社会と人に関心を持ち、主体的に学び、粘り強く探求出来る学生を求めます。

本学科で学ぶためには、高等学校での幅広く高い基礎学力を必要とします。特に専門基礎科目を理解し学ぶために、高校でその基礎となる理科や数学の知識をしっかりと身につけておくことが必要です。さらに看護学を学び看護ケアを理解するために、高校生活で豊かな感受性を磨くと共に、論理的思考力を充分に養っておくことが必要となります。

入学試験は、一般選抜と学校推薦型選抜を実施しており、学力および論理的思考力などと併せて、看護への関心や意欲を総合的に評価します。

Ⅲ 募集人員

学 科	入 学 定 員	募 集 人 員			
		一般選抜 (前期日程)	学校推薦型選抜		学校推薦型 選抜
			地域枠	全国一般枠	
医 学 科	1 0 5	9 3	7	5	—
看 護 学 科	8 5	4 5	—	—	4 0

＜注＞ 医学科学校推薦型選抜（全国一般枠）において最終的な入学手続者数が募集人員に満たない場合は、残余の募集人員は一般選抜の募集人員に加えます。

Ⅳ 試験日

学 科	試 験 種 別	試 験 日
医 学 科	一般選抜（前期日程）	令和8年2月25日（水） [個別学力検査] 及び [小論文試験] 令和8年2月26日（木） [面接試験]
	学校推薦型選抜 ＜地域枠＞	令和8年2月 7日（土） [面接試験]
	学校推薦型選抜 ＜全国一般枠＞	令和8年2月 8日（日） [面接試験]
看 護 学 科	一般選抜（前期日程）	令和8年2月25日（水） [個別学力検査] 及び [面接試験]
	学校推薦型選抜	令和7年11月29日（土） [小論文試験] 及び [面接試験]

＜注＞ 医学科・看護学科とも、第2次募集は行いません。

Ⅴ 入学者選抜方法等

- 本学の入学者選抜は、一般選抜と学校推薦型選抜により実施します。
- 一般選抜の個別学力検査等は、分離・分割方式の前期日程により実施します。
- 本学の学校推薦型選抜と一般選抜（前期日程）の併願は可能です。

【出願・受験上の注意】

- 国公立大学（独自日程で入学者選抜試験を行う大学を除く。以下同じ。）志願者は、前期日程、後期日程及び公立大学中期日程からそれぞれ1つ、合計3つまでの大学に出願し、受験することができます。
- 1つの国公立大学に入学手続を完了したときは、それ以後にこれを取り消して、他の国公立大学へ入学手続を行うことは認められません。
- 学校推薦型選抜の合格者については、特別な事情により本学から入学の辞退を許可された者を除き、他に出願済の国公立大学を受験しても、その大学の合格者とはなりません。

Ⅵ 身体等に障害のある入学志願者との事前相談

本学に入学を志願する者のうち、身体等に障害（学校教育法施行令第22条の3に定める程度、その他これに準じるもの）を有する者で、受験上又は修学上特別の配慮を必要とする者は、令和7年12月15日（月）【看護学科学校推薦型選抜については令和7年9月12日（金）】までに本学教育支援課入試係まで問い合わせの上、文書で照会してください。

なお、上記期限以降に事故等により受験上又は修学上特別の配慮が必要となった場合は、速やかに申し出てください。

Ⅶ 医学科一般選抜（前期日程）

- 1 募集人員 93名 ※ 但し、学校推薦型選抜（全国一般枠）の合格者が5名に満たない場合は、残余人員を一般枠（前期日程）に充当することとする。

2 出願資格

入学を志願できる者は、令和8年度大学入学共通テスト（以下「共通テスト」という。）において本学の指定する全ての教科・科目を受験した者で、次のいずれかに該当する者としてします。

- （1）高等学校若しくは中等教育学校（以下「高等学校等」という。）を卒業した者及び令和8年3月卒業見込みの者
- （2）通常の課程による12年の学校教育を修了した者及び令和8年3月修了見込みの者
- （3）外国において、学校教育における12年の課程を修了した者及び令和8年3月31日までに修了見込みの者又はこれらに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの
- （4）文部科学大臣が高等学校等の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者及び令和8年3月31日までに修了見込みの者
- （5）文部科学大臣の指定した者（昭和23年文部省告示第47号）
- （6）高等学校卒業程度認定試験規則（平成17年文部科学省令第1号）により文部科学大臣が行う高等学校卒業程度認定試験に合格した者（同規則附則第2条の規定による廃止前の大学入学資格検定規程（昭和26年文部省令第13号）による大学入学資格検定に合格した者を含む。）及び令和8年3月31日までに合格見込みの者で令和8年3月31日までに18歳に達するもの
- （7）専修学校の高等課程（修業年限が3年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で、文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者及び令和8年3月31日までに修了見込みの者
- （8）その他、本学において、相当の年齢に達し、高等学校等を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者

＜注＞（8）による場合は、本学教育支援課入試係まで電話で問い合わせの上、令和7年12月1日（月）までに、出願資格の認定申請が必要です（電話 075-251-5167）。

3 入学者選抜方法

（1）共通テストの利用教科・科目

入学者選抜に用いる共通テストの教科・科目は、次のうち6教科8科目です。

共通テストの利用教科・科目名	
国 語	『国語』 必須
地理歴史	『地理総合、地理探究』『歴史総合、日本史探究』『歴史総合、世界史探究』『公共、倫理』『公共、政治・経済』から1科目
公 民	
数 学	『数学Ⅰ、数学A』 必須
	『数学Ⅱ、数学B、数学C』 必須
理 科	『物理』『化学』『生物』から2科目
外 国 語	『英語』『ドイツ語』『フランス語』『中国語』『韓国語』から1科目
情 報	『情報Ⅰ』 必須

＜注＞ 外国語において『英語』を受験した場合（【リスニング】を免除された者を除く。）は、【リーディング】及び【リスニング】の両方を受験しなければなりません。

（2）第1段階選抜

入学志願者数が募集人員の3倍を超えた場合は、共通テストの成績により第1段階選抜を行い、募集人員の約3倍の合格者を決定します。入学志願者数が募集人員の3倍を超えない場合は、入学志願者全員を第1段階選抜合格者としてします。

第1段階選抜に用いる共通テストの配点は次のとおりです。

国 語	地理歴史 公民	数 学	理 科	外 国 語	情 報	計
200	100	200	200	200	100	1000

＜注1＞ 地理歴史・公民で2科目を受験した場合は、第1解答科目の得点を採用します。

＜注2＞ 『英語』で【リスニング】を免除された場合は、【リーディング】（100点満点）の得点を200点満点に換算します。

（3）第2段階選抜

第1段階選抜の合格者について、共通テスト、本学が実施する個別学力検査、小論文試験及び面接試験の成績並びに出身学校長から提出された調査書を総合的に判定して第2段階選抜を行います。

ア 個別学力検査等の出題教科・科目等

教 科 等		科 目 等	試験時間
個別 学 力 検 査	数 学	数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学Ⅲ、数学A、数学B、数学C (数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学Ⅲ、数学Aは全範囲から、数学Bは「数列」、「統計的な推測」から、数学Cは「ベクトル」、「平面上の曲線と複素数平面」から、それぞれ出題する。)	120分
	理 科	「物理（物理基礎・物理）」、「化学（化学基礎・化学）」、「生物（生物基礎・生物）」から2科目選択	150分
	英 語	英語コミュニケーションⅠ、英語コミュニケーションⅡ、英語コミュニケーションⅢ、論理・表現Ⅰ、論理・表現Ⅱ、論理・表現Ⅲ	120分
小論文試験		課題に対する論述	50分
面 接 試 験		個別学力検査・小論文試験の全てを受験した者に対し行い、アドミッションポリシーに従い、医師・医学研究者となるにふさわしい資質、適性を評価	—

＜注1＞ 小論文試験は、調査書等とともに面接試験において活用します。

＜注2＞ 面接試験の結果によって資質、適性を欠くと判断された場合、共通テスト及び個別学力検査等の成績にかかわらず不合格とします。また、面接試験を欠席した場合も不合格とします。

イ 第2段階選抜に用いる共通テスト及び個別学力検査等の配点

共通テスト						個別学力検査			小論文試験 面接試験	総 計
国語	地理歴史 公民	数学	理科	外国語	情報	数学	理科	英語		
100	50	100	100	100	50	200	200	200	—	1100

＜注＞ 共通テストの各科目の得点は2分の1に圧縮します。

4 入学者選抜実施日程

出願受付	令和8年1月26日（月）から2月4日（水）まで(必着)
第1段階選抜の合格者発表	令和8年2月10日（火） 午後4時
第2段階選抜	令和8年2月25日（水）、26日（木）
合格者発表	令和8年3月 6日（金） 午前9時
入学手続	令和8年3月12日（木）

Ⅷ-1 医学科学学校推薦型選抜＜地域枠＞

1 募集人員 7名

2 出願資格及び推薦条件

入学を志願できる者は、次の（１）、（２）、（３）のいずれかに該当する者であって、下の①～④のすべての要件を満たし、学校長が責任をもって推薦できる者としてします。

- （１）京都府内の高等学校若しくは中等教育学校を、令和４年３月以降に卒業した者又は令和８年３月卒業見込みの者
- （２）高等学校若しくは中等教育学校（以下「高等学校等」という。）を、令和４年３月以降に卒業した者又は令和８年３月卒業見込みの者のうち、当該高等学校等を卒業前１年以上引き続き京都府内に住所を有する者又は保護者等が令和７年４月１日以前から引き続き京都府内に住所を有する者＜注１＞
- （３）本学において、相当の年齢に達し、（１）又は（２）の者と同等以上の学力があり、（１）又は（２）の「京都府内」要件に照らして適当と認めた者＜注２＞

- ① 高等学校等における調査書の学習成績概評がＡに属する者で、人物、学力ともに優秀であり、将来、地域医療を牽引する次世代リーダーとして京都府に貢献する意欲のある者
- ② 令和８年度大学入学共通テスト（以下「共通テスト」という。）において、本学が指定する６教科８科目を受験する者
- ③ 京都府が設定する奨学金を受給し、本学卒業後、本学及び京都府が作成する「キャリア形成プログラム」に基づき、京都府が指定する医療機関において、最低９年間勤務又は研修に従事することを確約できる者＜注３＞
- ④ 合格した際に入学を確約できる者

＜注１＞ 保護者等とは父母とします。ただし、父母がいない場合は、祖父母又は未成年後見人若しくはこれに準ずる者として京都府立医科大学長が認める者としてします。

＜注２＞ （３）による場合は、本学教育支援課入試係まで電話で問い合わせの上、令和７年１２月１日（月）までに、出願資格の認定申請が必要です（電話 075-251-5167）。

＜注３＞ 本学校推薦型選抜は、平成１９年８月文部科学省等の関係省庁連絡会議でとりまとめられた「緊急医師確保対策」等に基づくものであり、入学者全員に対し、京都府が設定する奨学金制度が用意されています。

また、「医療法及び医師法の一部を改正する法律（平成30年法律第79号）」により、令和２年度以降に入学した本奨学金の受給者は、本学及び京都府が作成した「キャリア形成プログラム」により、本学卒業後に、京都府が指定する医療機関において最低９年間（奨学金貸与相当期間に1.5を乗じた期間）勤務又は研修に従事すること、うち原則として本学における３箇年の研修（卒後臨床研修医及び専攻医の組合せ）に従事することを条件としており、本学校推薦型選抜による入学者は、本奨学金を受給の上、京都府の地域医療に対する積極的な貢献が期待されています。

なお、本学校推薦型選抜枠は奨学金の受給と京都府が指定する医療機関での勤務又は研修に従事することを条件に認められているものであり、推薦者及び被推薦者は、この点を十分に理解した上で推薦、出願してください。

上記キャリア形成プログラムの詳細は、「京都府キャリア形成プログラム 卒前支援プラン及び京都府キャリア形成プログラムについて」を参照してください。



＜その他＞

- 1 本学校推薦型選抜の出願者は、本学医学科学学校推薦型選抜＜全国一般枠＞及び本学看護学科学学校推薦型選抜並びに他の国公立大学の学校推薦型選抜に出願することはできません。
- 2 本学校推薦型選抜の出願者は、不合格であった場合に備えて、本学又は他の国公立大学の一般選抜に出願することができます。なお、本学の一般選抜に出願する場合は、本学校推薦型選抜とは別に出願が必要です。

3 入学者選抜方法

(1) 共通テストの利用教科・科目

入学者選抜に用いる共通テストの教科・科目は、次のうち6教科8科目です。

共通テストの利用教科・科目名	
国 語	『国語』 必須
地理歴史 公 民	『地理総合、地理探究』『歴史総合、日本史探究』『歴史総合、世界史探究』 『公共、倫理』『公共、政治・経済』から1科目
数 学	『数学Ⅰ、数学A』 必須
	『数学Ⅱ、数学B、数学C』 必須
理 科	『物理』『化学』『生物』から2科目
外 国 語	『英語』 必須
情 報	『情報Ⅰ』 必須

＜注＞ 『英語』（【リスニング】を免除された者を除く。）は、【リーディング】及び【リスニング】の両方を受験しなければなりません。

(2) 第1段階選抜

入学志願者数が募集人員の3倍を超えた場合は、共通テストの成績により第1段階選抜を行い、募集人員の約3倍の合格者を決定します。入学志願者数が募集人員の3倍を超えない場合は、入学志願者全員を第1段階選抜合格者としします。

第1段階選抜に用いる共通テストの配点は次のとおりです。

国 語	地理歴史 公 民	数 学	理 科	外 国 語	情 報	計
200	100	200	200	200	100	1000

＜注1＞ 地理歴史・公民で2科目を受験した場合は、第1解答科目の得点を採用します。

＜注2＞ 『英語』で【リスニング】を免除された場合は、【リーディング】（100点満点）の得点を200点満点に換算します。

(3) 第2段階選抜

第1段階選抜の合格者について、共通テストの成績、本学が実施する面接試験の結果、出身学校長から提出された推薦書及び調査書並びに志願者本人が作成した志望理由書を総合的に判定して第2段階選抜を行います。

面接試験

推薦書、調査書、志望理由書に基づく面接により、医師となるにふさわしい資質、適性に加えて、京都府の地域医療に貢献する意欲をアドミッションポリシーに従い評価

＜注＞ 面接試験を欠席した者は、不合格とします。

4 入学者選抜実施日程

出 願 受 付	令和8年1月21日(水)から1月30日(金)まで（必着）※
第1段階選抜の合格者発表	令和8年2月 5日(木) 午後2時
第2段階選抜（面接試験）	令和8年2月 7日(土)
合格者発表	令和8年2月10日(火) 午後4時
入 学 手 続	令和8年2月17日(火)

※ 本学校推薦型選抜に出願し、共通テストの追試験を受験する者は、追試験を受験することが判明した段階で、本学教育支援課入試係（電話 075-251-5167）まで申し出てください。

VIII-2 医学科学学校推薦型選抜＜全国一般枠＞

1 募集人員 5名以内（各校の推薦は2名以内とする。）

※ 但し、学校推薦型選抜（全国一般枠）の合格者が5名に満たない場合は、残余人員を一般枠（前期日程）に充当することとする。

2 出願資格及び推薦条件

入学を志願できる者は、次の（１）、（２）のいずれかに該当する者であって、下の①～③のすべての要件を満たし、学校長が責任をもって推薦できる者としします。

（１）高等学校若しくは中等教育学校（以下「高等学校等」という。）を令和7年3月以降に卒業した者又は令和8年3月卒業見込みの者

（２）本学において、相当の年齢に達し、（１）と同等以上の学力があると認めた者＜注＞

- ① 高等学校等における調査書の学習成績概評がAに属する者で、人物、学力ともに優秀であり、将来、医学の分野における次世代リーダーとして国内外に貢献する意欲のある者
- ② 令和8年度大学入学共通テスト（以下「共通テスト」という。）において、本学が指定する6教科8科目を受験する者
- ③ 合格した際に入学を確約できる者

＜注＞（２）による場合は、本学教育支援課入試係まで電話で問い合わせの上、令和7年12月1日(月)までに、出願資格の認定申請が必要です（電話 075-251-5167）。

＜その他＞

- 1 本学校推薦型選抜の出願者は、本学医学科学学校推薦型選抜＜地域枠＞及び本学看護学科学学校推薦型選抜並びに他の国公立大学の学校推薦型選抜に出願することはできません。
- 2 本学校推薦型選抜の出願者は、不合格であった場合に備えて、本学又は他の国公立大学の一般選抜に出願することができます。なお、本学の一般選抜に出願する場合は、本学校推薦型選抜とは別に出願が必要です。

3 入学者選抜方法

（１）共通テストの利用教科・科目

入学者選抜に用いる共通テストの教科・科目は、次のうち6教科8科目です。

共通テストの利用教科・科目名	
国 語	『国語』 必須
地理歴史	『地理総合、地理探究』『歴史総合、日本史探究』『歴史総合、世界史探究』 『公共、倫理』『公共、政治・経済』から1科目
公 民	
数 学	『数学Ⅰ、数学A』 必須
	『数学Ⅱ、数学B、数学C』 必須
理 科	『物理』『化学』『生物』から2科目
外 国 語	『英語』 必須
情 報	『情報Ⅰ』 必須

＜注＞ 『英語』（【リスニング】を免除された者を除く。）は、【リーディング】及び【リスニング】の両方を受験しなければなりません。

（２）第1段階選抜

入学志願者数が募集人員の3倍を超えた場合は、共通テストの成績により第1段階選抜を行い、募集人員の約3倍の合格者を決定します。入学志願者数が募集人員の3倍を超えない場合は、入学志願者全員を第1段階選抜合格者としします。

第1段階選抜に用いる共通テストの配点は次のとおりです。

国 語	地理歴史 公民	数 学	理 科	外 国 語	情 報	計
200	100	200	200	200	100	1000

<注1> 地理歴史・公民で2科目を受験した場合は、第1解答科目の得点を採用します。

<注2> 『英語』で【リスニング】を免除された場合は、【リーディング】（100点満点）の得点を200点満点に換算します。

（3）第2段階選抜

第1段階選抜の合格者について、共通テストの成績、本学が実施する面接試験の結果、出身学校長から提出された推薦書及び調査書並びに志願者本人が作成した志望理由書及び活動の振り返りを総合的に判定して第2段階選抜を行います。

ア 面接試験

面接A	推薦書、調査書、志望理由書に基づく面接により、医師・医学研究者となるにふさわしい資質、適性をアドミッションポリシーに従い評価
面接B	活動の振り返りに基づく面接により、医学分野における次世代リーダーとして成長するための基盤となる資質・能力をアドミッションポリシーに従い評価
面接C	グループディスカッションにより、医学分野における次世代リーダーとして成長するための基盤となる資質・能力をアドミッションポリシーに従い評価

<注> 面接試験の結果によって資質、適性を欠くと判断された場合、総合点の如何にかかわらず不合格とします。また、面接試験を1つでも欠席した場合も不合格とします。

イ 第2段階選抜に用いる共通テスト及び面接試験の配点

共通テスト						面接試験			総 計
国語	地理歴史 公民	数学	理科	外国語	情報	面接A	面接B	面接C	
100	50	100	100	100	50	300			800

<注> 共通テストの各科目の得点は2分の1に圧縮します。

4 入学者選抜実施日程

出 願 受 付	令和8年1月21日(水)から1月30日(金)まで（必着）※
第1段階選抜の合格者発表	令和8年2月 5日(木) 午後2時
第2段階選抜（面接試験）	令和8年2月 8日(日)
合格者発表	令和8年2月10日(火) 午後4時
入 学 手 続	令和8年2月17日(火)

※ 本学校推薦型選抜に出願し、共通テストの追試験を受験する者は、追試験を受験することが判明した段階で、本学教育支援課入試係（電話 075-251-5167）まで申し出てください。

Ⅸ 看護学科一般選抜（前期日程）

1 募集人員 45名

2 出願資格

入学を志願できる者は、令和8年度大学入学共通テスト（以下「共通テスト」という。）において本学の指定する全ての教科・科目を受験した者で、次のいずれかに該当する者としてします。

- (1) 高等学校若しくは中等教育学校（以下「高等学校等」という。）を卒業した者及び令和8年3月卒業見込みの者
- (2) 通常の課程による12年の学校教育を修了した者及び令和8年3月修了見込みの者
- (3) 外国において、学校教育における12年の課程を修了した者及び令和8年3月31日までに修了見込みの者又はこれらに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの
- (4) 文部科学大臣が高等学校等の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者及び令和8年3月31日までに修了見込みの者
- (5) 文部科学大臣の指定した者（昭和23年文部省告示第47号）
- (6) 高等学校卒業程度認定試験規則（平成17年文部科学省令第1号）により文部科学大臣が行う高等学校卒業程度認定試験に合格した者（同規則附則第2条の規定による廃止前の大学入学資格検定規程（昭和26年文部省令第13号）による大学入学資格検定に合格した者を含む。）及び令和8年3月31日までに合格見込みの者で令和8年3月31日までに18歳に達するもの
- (7) 専修学校の高等課程（修業年限が3年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で、文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者及び令和8年3月31日までに修了見込みの者
- (8) その他、本学において、相当の年齢に達し、高等学校等を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者

＜注＞（8）による場合は、本学教育支援課入試係まで電話で問い合わせの上、令和7年12月1日(月)までに、出願資格の認定申請が必要です（電話 075-251-5167）。

3 入学者選抜方法

(1) 共通テストの利用教科・科目

入学者選抜に用いる共通テストの教科・科目は、次のうち6教科7科目です。

共通テストの利用教科・科目名	
国 語	『国語』 必須
地理歴史	『地理総合、地理探究』『歴史総合、日本史探究』『歴史総合、世界史探究』 『公共、倫理』『公共、政治・経済』『地理総合／歴史総合／公共』から1科目
公 民	
数 学	『数学Ⅰ、数学A』 必須
	『数学Ⅱ、数学B、数学C』 必須
理 科	『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』は「地学基礎」以外から2つ又は、『物理』『化学』『生物』から1科目
外 国 語	『英語』 必須
情 報	『情報Ⅰ』 必須

＜注＞ 『英語』（【リスニング】を免除された者を除く。）は、【リーディング】及び【リスニング】の両方を受験しなければなりません。

(2) 第1段階選抜

入学志願者数が募集人員の3倍を超えた場合は、共通テストの成績により第1段階選抜を行い、募集人員の約3倍の合格者を決定します。入学志願者数が募集人員の3倍を超えない場合は、入学志願者全員を第1段階選抜合格者とします。

第1段階選抜に用いる共通テストの配点は次のとおりです。

国 語	地理歴史 公民	数 学	理 科	外 国 語	情 報	計
200	100	200	200	200	100	1000

<注1> 地理歴史・公民、理科で2科目を受験した場合は、第1解答科目の得点を採用します。
なお、理科の得点については200点満点に換算します。

<注2> 『英語』で【リスニング】を免除された場合は、【リーディング】（100点満点）の得点を200点満点に換算します。

(3) 第2段階選抜

第1段階選抜の合格者について、共通テスト、本学が実施する個別学力検査及び面接試験の成績並びに出身学校長から提出された調査書を総合的に判定して第2段階選抜を行います。

ア 個別学力検査等

教科等		内 容 等	試験時間
個別 学 力 検 査	英 語	英語コミュニケーションⅠ、英語コミュニケーションⅡ、英語コミュニケーションⅢ、論理・表現Ⅰ、論理・表現Ⅱ、論理・表現Ⅲ	60分
	総合問題 (小論文)	資料に基づいて論述させ、基礎学力及び読解力、思考力、表現力を評価	60分
面 接 試 験		個別学力検査の全てを受験した者に対し行い、アドミッションポリシーに従い、看護職者となるにふさわしい資質、適性を評価	—

<注> 面接試験の結果によって資質、適性を欠くと判断された場合、共通テスト及び個別学力検査の成績にかかわらず不合格とします。また、面接試験を欠席した場合も不合格とします。

イ 第2段階選抜に用いる共通テスト及び個別学力検査等の配点

共通テスト						個別学力検査		面接試験	総 計
国語	地理歴史 公民	数学	理科	外国語	情報	英語	総合問題 (小論文)		
200	100	200	200	200	100	150	150	—	1300

4 入学者選抜実施日程

出願受付	令和8年1月26日（月）から2月4日（水）まで（必着）
第1段階選抜の合格者発表	令和8年2月10日（火） 午後4時
第2段階選抜	令和8年2月25日（水）
合格者発表	令和8年3月 6日（金） 午前9時
入学手続	令和8年3月12日（木）

X 看護学科学校推薦型選抜

1 募集人員 40名（各校の推薦は3名以内とする。）

2 出願資格及び推薦条件

入学を志願できる者は、次の（１）、（２）、（３）のいずれかに該当する者であって、下の①～④のすべての要件を満たし、学力、人物ともに優秀であり、学校長が責任をもって推薦できる者としします。

- （１）京都府内の高等学校若しくは中等教育学校を令和８年３月に卒業見込みの者
- （２）高等学校若しくは中等教育学校（以下「高等学校等」という。）を令和８年３月に卒業見込みの者で、本人又は保護者等が令和７年４月１日以前から引き続き京都府内に住所を有する者
- （３）本学において、相当の年齢に達し、高等学校等を令和８年３月に卒業見込みの者と同等以上の学力があり、（１）又は（２）の「京都府内」要件に照らして適当と認めた者

- ① 本学卒業後、京都府立医科大学附属病院をはじめとする京都府内の医療機関等において、看護職者として保健・医療及び福祉に貢献しようとする強い意志を有する者
- ② 調査書の「全体の学習成績の状況」が4.0以上である者
- ③ 高等学校等において、数学及び理科に係る次の科目を履修した者又は出願時点において現に履修している者
 - ・数学：「数学Ⅰ」、「数学Ⅱ」、「数学A」、「数学B」、「数学C」
 - ・理科：「物理基礎」、「化学基礎」、「生物基礎」、「地学基礎」のうち3科目以上、又は「物理」、「化学」及び「生物」のうち1科目以上
- ④ 合格した際に入学を確約できる者

<注１> 保護者等とは父母とします。ただし、父母がいない場合は、祖父母又は未成年後見人若しくはこれに準ずる者として京都府立医科大学長が認める者とします。

<注２> （３）による場合は、本学教育支援課入試係まで電話で問い合わせの上、令和７年９月１日（月）までに、出願資格の認定申請が必要です（電話 075-251-5167）。

<その他> 本学校推薦型選抜の出願者は、本学医学学科学校推薦型選抜<地域枠・全国一般枠>及び他の国公立大学の学校推薦型選抜に出願することはできません。

3 入学者選抜方法

小論文試験及び面接試験の結果並びに出身学校長から提出された推薦書、「全体の学習成績の状況」を含む調査書及び志望理由書を総合的に判定して選抜を行います。

教科等	内 容 等	試験時間	配点
出願書類	—	—	25
小論文①	資料（英文を含む）に基づいて論述させ、基礎学力及び読解力、思考力、表現力を評価	50分	100
小論文②		50分	100
面 接	アドミッションポリシーに従い、看護職者となるにふさわしい資質、適性を評価	—	25

<注> 面接試験の結果によって資質、適性を欠くと判断された場合、総合点の如何にかかわらず不合格とします。また、面接試験を欠席した場合も不合格とします。

4 入学者選抜実施日程

出願受付	令和７年１１月 ４日（火）から１１月１１日（火）まで（必着）
小論文試験・面接試験	令和７年１１月２９日（土）
合格者発表	令和７年１２月 ５日（金）
入学手続	令和７年１２月２３日（火）

XI 個人情報の取り扱いについて

本学では、個人情報については、「個人情報の保護に関する法律」を遵守し、「京都府公立大学法人における個人情報の保護に関する規程」に基づいて取り扱います。

- (1) 出願に当たってお知らせいただいた氏名、住所その他の個人情報については、①入学者選抜（出願処理、選抜（選考）実施）、②合格者発表、③入学手続業務を行うために利用します。
- (2) 入学者のみ、個人情報を入学後の①教務関係（学籍管理、修学指導、教育課程の改善等）、②学生支援関係（学籍管理、就職支援、授業料徴収・減免、奨学金申請等）及びこれらに付随する業務を行うために利用します。
- (3) 入学者選抜に用いた試験成績は、入学者選抜方法等の改善のための調査・研究を行う際に利用することがあります。ただし、個人が特定される形で、その成果が公表されることはありません。
- (4) また、上記（１）～（３）の業務において、一部の業務を本学より当該業務の委託を受けた業者（以下「受託業者」という。）において行うことがあります。したがって、受託業者に対して、委託した業務を遂行するために必要となる範囲で、個人情報の一部又は全部を提供します。
- (5) 国公立大学の分離分割方式による合格及び追加合格決定業務を円滑に行うため、合否及び入学手続き等に関する個人情報（氏名、高等学校等コード及び大学入学共通テストの受験番号に限る。）を、独立行政法人大学入試センター及び併願先の国公立大学に提供することがあります。

XII 募集要項等の交付

1 大学のホームページから請求する場合

本学のホームページからテレメール又はモバっちょを利用して大学案内及び選抜要項の資料請求ができます。【HPアドレス】<https://www.kpu-m.ac.jp/>

2 テレメールから直接請求する場合

- ① テレメールのサイトにアクセスしてください。



<https://telemail.jp>

テレメール

検索

※二次元コードを読み取りアクセスした場合は、資料請求番号の入力は不要



- ② 資料請求番号（６桁）を入力し、ガイダンスに従って登録してください。

資 料 名	資料請求番号	料金（送料）	発送開始日
大学案内	5 6 4 7 1 2	180円	8月中旬発送予定
入学者選抜要項	5 8 4 7 1 2	180円	8月中旬発送予定
入学者選抜要項＋大学案内	5 6 4 7 0 2	215円	8月中旬発送予定

※ 一般選抜については、インターネット出願システムを導入しているため、紙媒体の学生募集要項の配布は行いません。大学のホームページ上で11月下旬に公表する予定です。

※ 1週間以上経っても届かない場合はテレメールカスタマーセンターまでお問い合わせください。なお、発送開始日以前の請求分は発送開始日に一斉に発送されます。

※ 料金は変更になる可能性があります。

<問合せ先>テレメールカスタマーセンター

Tel 050-8601-0102 (9:30~18:00)

令和8年度京都府立医科大学入学者選抜の実施教科・科目等について [医学科]

学部・学科等名 及び入学定員等 (令和7年度志願倍率)	学力検査 等の区分 ・日程	大学入学共通テストの 利用教科・科目		個別学力検査等		大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点等											配点 合計		
		教科	科目名等	教科等	科目名等	第2段階 倍選抜	試験の区分	国語	地理 歴史	公民	数学	理科	外国語	情報	総合 問題	小論文		面接	調査書 等
医学部 医学科 入学定員	一般選抜 (前期日程) 93名	国語	国	数学	数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数A・数B・数C	3倍	共通テスト	100	50	100	100	100	50						500
		地理 歴史	「地総、地探」「歴総、日探」 「歴総、世探」	理科	物理 (物理基礎・物理) 化学 (化学基礎・化学) 生物 (生物基礎・生物)		個別学力検査等			200	200	200				※1	※2		600
		公民	「公・倫」「公・政・経」				計	100	50	300	300	300	50					1100	
		数学	「数Ⅰ、数A」 「数Ⅱ、数B、数C」	英語	英語コミュニケーションⅠ、 英語コミュニケーションⅡ、 英語コミュニケーションⅢ、 論理・表現Ⅰ、論理・表現Ⅱ、 論理・表現Ⅲ			※1 小論文試験は、調査書等とともに面接試験において活用する。											
		理科	物、化、生					※2 面接試験の結果によって、医師及び医学研究者となるにふさわしい資質、適性を欠くと判断された場合、大学入学共通テスト及び個別学力検査の成績にかかわらず不合格とする。											
	(2.7倍)	外国語	英、独、仏、中、韓	小論文	課題に対する論述	3倍	共通テスト	100	50	100	100	100	50						500
		情報	情Ⅰ	面接	アドミツションポリシーに従い、資質、 適性を評価		個別学力検査等										－	※3	－
			(6教科8科目)				計	100	50	100	100	100	50			－			※4
								※3 調査書等は面接試験において活用する。											
								※4 共通テストの成績、面接試験の結果及び調査書等を総合的に判定する。											
105名	学校推薦型選抜 〈地域枠〉 7名	国語	国	面接	アドミツションポリシーに従い、医師と なるにふさわしい資質、適性を評価	3倍	共通テスト	100	50	100	100	100	50						500
		地理 歴史	「地総、地探」「歴総、日探」 「歴総、世探」				個別学力検査等											－	
		公民	「公・倫」「公・政・経」				計	100	50	100	100	100	50			－			※4
		数学	「数Ⅰ、数A」 「数Ⅱ、数B、数C」					※3 調査書等は面接試験において活用する。											
								※4 共通テストの成績、面接試験の結果及び調査書等を総合的に判定する。											
(4.1倍)	学校推薦型選抜 〈全国一般枠〉 5名以内 (新設)	理科	物、化、生	面接	アドミツションポリシーに従い、資質、 適性を評価	3倍	共通テスト	100	50	100	100	100	50						500
		外国語	英				個別学力検査等									300	※5		300
		情報	情Ⅰ				計	100	50	100	100	100	50			300※6			800
								※5 調査書等は面接試験において活用する。											
								※6 面接試験の結果によって、医師及び医学研究者となるにふさわしい資質、適性を欠くと判断された場合、総合点の如何にかかわらず不合格とする。											

<注Ⅰ> 大学入学共通テストの利用教科・科目について
地理歴史・公民で2科目を受験した場合は、第1解答科目の得点を採用する。

<注Ⅱ> 個別学力検査等について (医学科)
数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学Ⅲ、数学Aは全範囲から、数学Bは「数列」、「統計的な推測」から、数学Cは「ベクトル」、「平面上の曲線と複素数平面」からそれぞれ出題する。

<注Ⅲ> 入学定員について
学校推薦型選抜<全国一般枠>の合格者が5名に満たない場合は、残余人員を一般選抜 (前期日程) に充当することとする。

令和8年度京都府立医科大学入学者選抜の実施教科・科目等について [看護学科]

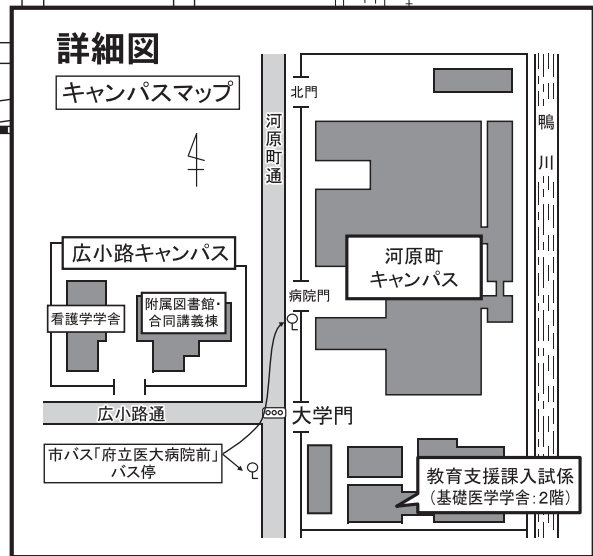
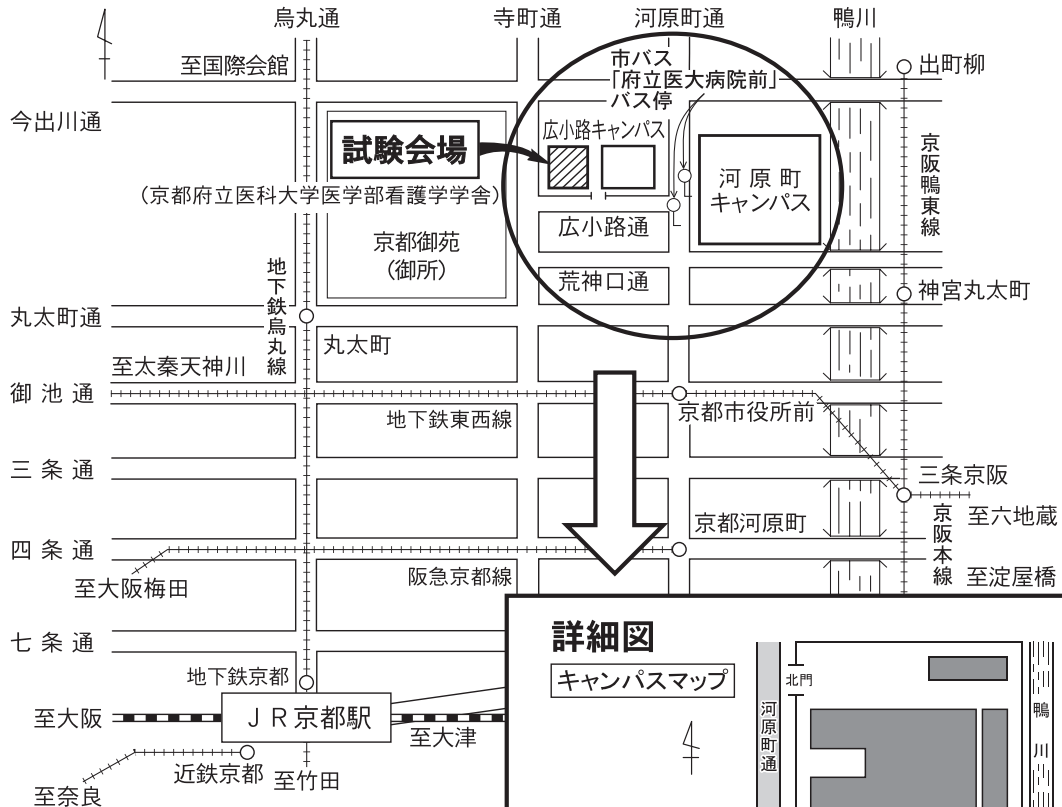
学部・学科等名 及び入学定員等 (令和7年度志願倍率)		学力検査 等の区分 ・日程	大学入学共通テストの 利用教科・科目		個別学力検査等			大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点等												
		教科	科目名等	教科等	科目名等	第2段 階選抜	試験の区分	国語	地理 歴史	公民	数学	理科	外国語	情報	総合 問題	小論文	面接	調査書 等	配点 合計	
医学部 看護学科 入学定員 85名	一般選抜 (前期日程) 45名	国語	「地総、地探」「歴総、日探」 「歴総、世探」 「公・倫」「公・政・経」 「地総／歴総／公」から1	英語	英語コミュニケーションⅠ、 英語コミュニケーションⅡ、 英語コミュニケーションⅢ、 論理・表現Ⅰ、論理・表現Ⅱ、 論理・表現Ⅲ	3倍	共通テスト	200		100	200	200	200	100					1000	
		地理 歴史					個別学力検査等						150			150	※7		300	
		公民					計		200	100	200	200	350	100	150				1300	
		数学	「数Ⅰ、数A」 「数Ⅱ、数B、数C」	総合問題 (小論文)	資料に基づいて論述させ、基礎学力及び 読解力、思考力、表現力を評価															
		理科	「物基/化基/生基/地基」は「地基」以 外から2又は、物、化、生から1科目	面接	アドミツションポリシーに依い、看護職 者となるにふさわしい資質・適性を評価															
		外国語 英																		
学校推薦型選抜 40名	11月29日	情報 情Ⅰ																		
		(6教科7科目)																		
		小論文① 小論文②	資料(英文を含む)に基づいて論述さ せ、基礎学力及び読解力、思考力、表現 力を評価														200	25	25	250
入学定員 85名	11月29日	面接	アドミツションポリシーに依い、看護職 者となるにふさわしい資質・適性を評価				個別学力検査等										200	※8 25	25	250

<注Ⅰ> 大学入学共通テストの利用教科・科目について
地理歴史・公民、理科で2科目を受験した場合は、第1解答科目の得点を採用する。

〈 入 学 試 験 会 場 案 内 〉

京都府立医科大学広小路キャンパス内 医学部看護学学舎

京都市上京区清和院口寺町東入中御霊町410番地



— 交通案内 —

- ◆ J R 「京都」 駅から市バス4・7・205系統で約30分、「府立医大病院前」下車
- ◆ 阪急「京都河原町」駅から市バス3・4・7・205系統で約10分、「府立医大病院前」下車
- ◆ 京阪「神宮丸太町」駅から徒歩10分

(注) 試験場の下見は許可しません。

入学者選抜に関する問合せ先

〒602-8566

京都市上京区河原町通広小路上ル梶井町465番地

京都府立医科大学事務局教育支援課入試係

電話番号 075-251-5167 (直通)

問合せはやむをえない場合を除き志願者本人が行うこと。